



【 重 要 】

令和5年5月1日

会員各位

福岡市医師会
会長 平田 泰彦

新型コロナウイルス感染症 福岡市における5類移行後の対応について

5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更されることに伴う福岡市の対応について、次のとおり取りまとめましたので、ご参照ください。

| 項 目 | 現 行 | 5類移行後(5月8日から) |
|--------------------|-----------------------|--|
| 外来診療 | 届出医療機関 (診療・検査医療機関) | 全ての医療機関 ※外来対応医療機関として 指定・公表は継続 (※1) |
| 発生届 | あり | なし ※定点報告へ移行 |
| 検査費用 | 公費負担 | 自己負担あり |
| 治療薬費用 | 公費負担 | 公費負担 ※9月末まで継続 |
| 入院費用 | 公費負担 | 自己負担あり (※2) |
| 入院調整 | 保健所が確保病床を 有する病院へ調整 | 病病・病診連携による調整 (※3) |
| 外出自粛要請 | あり | なし (※4) |
| 保健所による 濃厚接触者の特定 | あり | なし |
| 保健所による 健康観察 | あり | なし |
| 相談ダイヤル | あり | あり ※9月末まで継続 (※5) |
| 宿泊療養 | あり | なし |
| 陽性患者の移送 | あり | なし (※6) |
| 療養証明書 | あり | なし |

- ※1 新規指定を希望する医療機関は、次の窓口へ申請が必要
既に「診療・検査医療機関」として指定を受けている場合、改めての申請は不要
福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局 企画1班
TEL: 092-643-3609 E-Mail: corona-kikaku001@pref.fukuoka.lg.jp
- ※2 高額療養費制度の自己負担分の一部(上限2万円)を補助(9月末まで)
- ※3 感染拡大により医療がひっ迫し(フェーズ5)、病診連携等で調整困難な時に限り行政が支援
・福岡県より、入院受入医療機関および確保病床を持つ医療機関の一覧がメールにて送付される予定(外来対応医療機関および確保病床を持つ医療機関のみ)
・医療機関等情報支援システム(G-MIS)にて登録医療機関の空床情報等の確認が可能となる予定
- ※4 発症後5日かつ症状軽快から24時間経過するまでは外出を控え、その後も10日経過するまではマスクを着用し、ハイリスク者との接触は控えるよう推奨
- ※5 「福岡市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル」にて、発熱時の受診相談や、療養中の健康相談等に対応
TEL: 050-3665-7980 または 050-3629-0353
- ※6 公共交通機関等の利用が困難な透析患者のみ継続検討中

5類移行後の対応については、本会会員専用ページに【特設ページ】を新たに開設しましたので、是非、ご参照ください。

<https://www.city.fukuoka.med.or.jp/members/corona2020/5ruiikou/>



担当：福岡市医師会地域医療課 (☎092-852-1501)